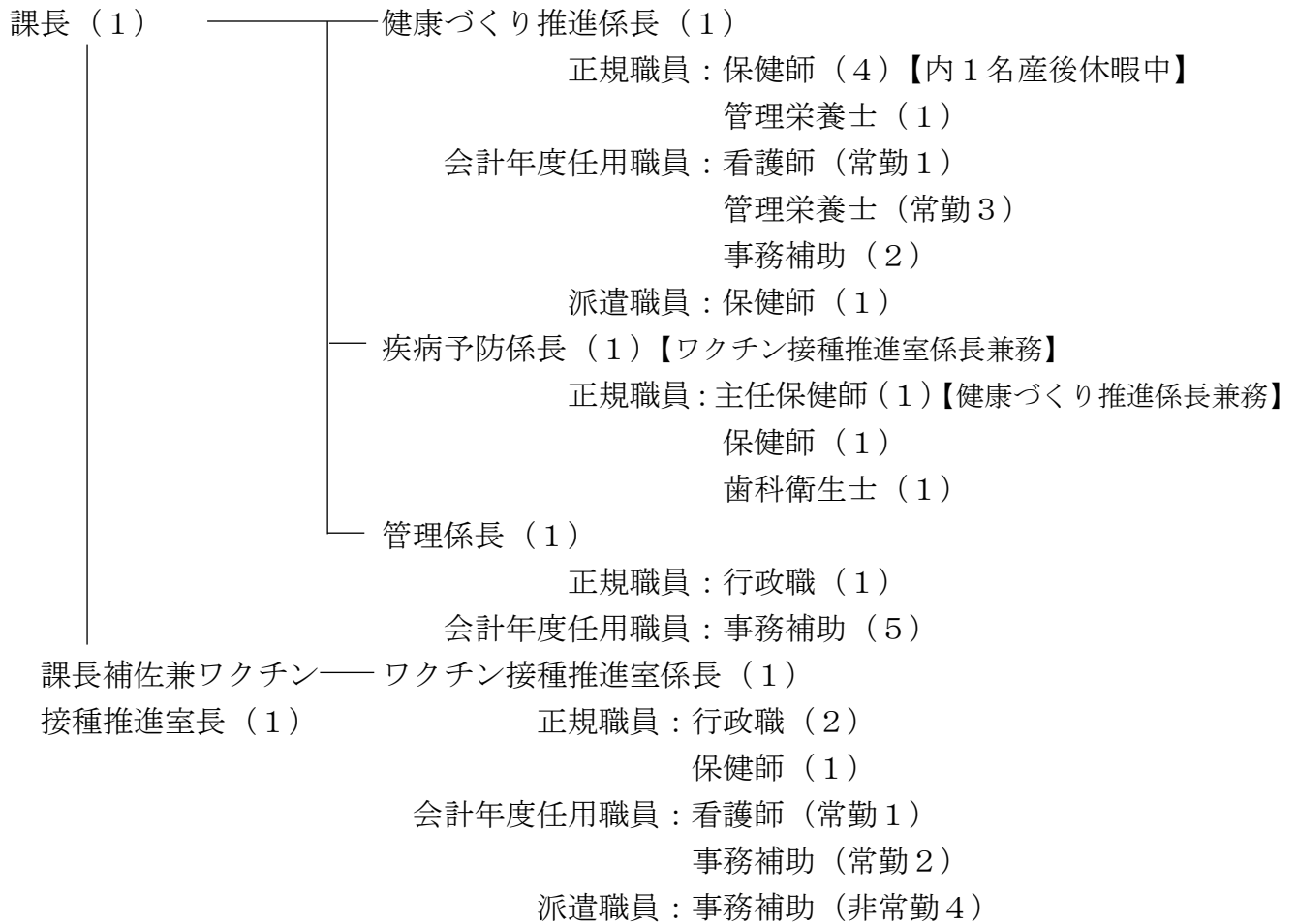
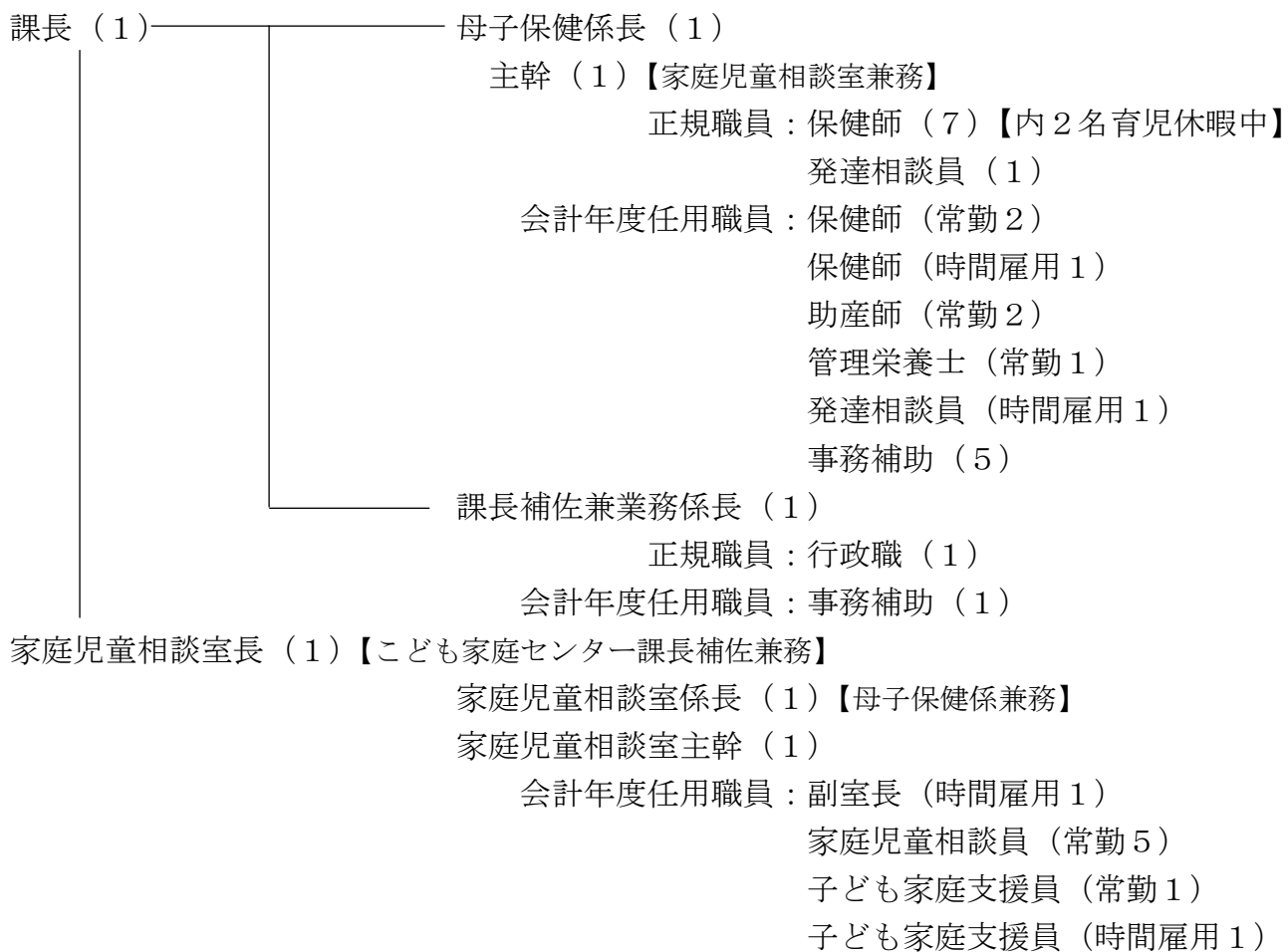


<健康増進課職員体制>令和6年1月1日現在 【35名】



※総合福祉保健センター施設管理 (管理係が兼務)

＜こども家庭センター職員体制＞令和6年1月1日現在 【35名】



# 栗東市保健衛生事業の概要

＜令和5年度の事業概要と令和4年度末および令和5年度上期の事業実績＞

## 1. 母子保健事業

### (1) 特定不妊・不育症治療費助成事業

#### ①特定不妊治療費助成

不妊治療のうち、1回の治療費が高額となる体外受精および顕微授精による特定不妊治療を受ける夫婦に対して、経済的負担を軽減するため、費用の一部を助成しています。

男性の不妊治療についても一部助成を行っています。

- ・対象：特定不妊治療を終えた人で、滋賀県不妊治療に悩む人への特定治療支援事業の助成の決定を受けた人

・実績：

《助成金交付状況》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
交付件数 (件)	154	148	160	113	3

- ・成果：栗東市は、平成26年度から事業を開始し、近年は年間150件程度で推移していました。保険適用となり、令和3年度から継続して治療を受けておられる方、1回限り対象としていた「移行期間」が終了となったため、令和5年度で事業は終了します。

#### ②不育症治療費助成

不育症の検査及び治療を受けた者に対し、経済的負担を軽減するため、費用の一部を助成しています。令和4年度より事業を開始しました。

- ・対象：①法律上の婚姻をしている夫婦、②治療開始時の妻の年齢が43歳未満、③2回以上の流産又は死産の既往がある、④被保険者若しくは組合員又はその扶養者、⑤国民健康保険料を滞納していない、⑥夫及び妻の前年の所得の合計額が730万未満であること。①～⑥すべて満たす者。

・実績：

《助成金交付状況》

	R 4	R 5 (12月末)
交付件数 (件)	1	2

- ・成果：治療費助成をすることで、対象者の経済的負担の軽減につながりました。

### (2) 利用者支援事業（母子保健型）

妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する様々な悩み等に円滑に対応するため、保健師等が専門的な見地から相談支援を実施し、切れ目のない支援を実施しています。

- ・対象：妊産婦及びその家族

- ・成果：利用者支援事業（母子保健型）では、妊娠期から子育て期に至るまでの継続的な支援ができました。また、こんにちは赤ちゃん訪問事業では、市の母子保健サービスや地域の子育て情報の提供

を実施することにより、母子の孤立を防ぎ育児支援につながりました。

### (3) 母子健康手帳の交付

妊娠届出により母子の健康管理を一貫して行うために、母子健康手帳を交付しています。

母子健康手帳交付時に、併せて妊婦の健康状態の聴取と必要な情報提供を行うとともに保健指導を行っています。

- ・対象：妊婦
- ・実績：

《妊娠届出状況》

(単位：人)

	届出数	0～11週	12～19週	20～27週	28週以降	分娩後	不明
R 1	867	842	20	3	2	0	0
R 2	846	828	16	2	0	0	0
R 3	778	768	13	2	0	1	0
R 4	783	771	11	0	1	0	0
R 5 (9月末)	375	369	5	1	0	0	0

- ・成果：多くの妊婦が11週（3か月）までに妊娠の届出を行い、母子手帳の交付を受けていました。  
母子健康手帳交付時に専門職による全数面接を実施し、妊娠・出産・育児に関する情報提供を行うとともに、支援が必要と思われる妊婦に対しては支援プランを作成し、相談支援を行いました。

### (4) 妊産婦健康診査

#### ①妊婦健康診査

妊婦と胎児の健康保持増進のために、妊婦一般健康診査の費用助成を行い経済的負担の軽減を図っています。

- ・助成内容：基本健診（問診及び診察、体重測定、尿検査、血圧測定）14回

※令和3年度より、多胎妊婦には、基本健診5回を追加

超音波4回

血液検査（初期、中期、後期）各1回

子宮頸がん検査1回

GBS検査1回

クラミジア1回

- ・対象：妊婦

#### ②産婦健康診査

令和5年度より、産後のうつ予防及び新生児への虐待予防を図るため、産婦健康診査の費用助成を行い経済的負担の軽減を図っています。

- ・助成内容：産後2週間健診1回

産後1か月健診1回

- ・対象：概ね産後2週間の産婦及び概ね産後1月の産婦（流産又は死産をした者を含む。）

- ・実績：

《妊産婦健康診査受診状況》

年度		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
交付者数 (人)		867	943	853	851	421
件数 (件)	妊婦健康診査	18,751	16,914	16,588	17,230	7,816
	産婦健康診査					501

- ・ 成果：妊産婦健康診査の公費助成を行うことで、定期的な受診につながり妊婦及び胎児の健康管理の機会を提供することができました。

(5) 産前産後サポート事業

① ママのおしゃべり会

妊娠や出産、産後間もない時期の妊産婦が、地域でのつながりを持ち、孤立化することを予防するために実施しています。妊娠・出産・子育てについて、助産師や栄養士の相談支援を受けながらお互いに悩みを共有するとともに、相談機関や母子保健サービス等を知ることができます。令和4年7月から実施しています。

- ・ 対象：産後4か月までの母子
- ・ 実績：月1回

	R 4	R 5 (9月末)
参加人数 (延)	50	61

- ・ 成果：参加者同士で出産・子育て、授乳についてなど悩みを話すことで孤立感がやわらぎ、助産師や栄養士などの専門職のアドバイスを受けることで不安が解消されました。

② りっとう楽育サロン (プレママ編、パパママ編)

妊娠中から産後まで、切れ目のない支援として、伴走型相談支援を充実させるとともに、妊婦同士が交流できる場を設けることで、不安軽減や安心して地域で子育てできるようにしています。また、産後の赤ちゃんとの生活のイメージをもつことで、父母がともに育児にスムーズに向かえるようにし、育児不安の軽減を図っています。令和5年6月から実施しています。

- ・ 対象：プレママ編・・・妊娠28週以降の妊婦  
 パパママ編・・・妊娠28以降の妊婦とそのパートナー
- ・ 実績：プレママ編 年5回、パパママ編 年5回

	R 5 (9月末)
プレママ編 参加人数 (延)	6
パパママ編 参加人数 (延)	18

- ・ 成果：産後のイメージを持つことで、産後の育児をスムーズに迎えることができ、妊婦同士で話すことで孤立感がやわらぎ、助産師などの専門職のアドバイスを受けることで不安が解消されました。

## (6) 産後ケア事業

産後の心身に不調があり、育児に対する不安がある母子を対象に、栗東市産後ケア事業を実施することにより、心身の安定及び育児不安の軽減を図ることを目的として、産後ケア事業（宿泊・デイサービス型）を実施しています。

平成29年度は1医療機関に委託して開始したが、平成30年度からは草津栗東医師会と委託契約し、3医療機関が加入、令和2年度に新たに1医療機関が加入し、5医療機関での実施となりました。令和4年度には、新たに野村産婦人科、まごころ助産院、のむら小児科、希望が丘クリニックと委託契約をし、実施施設の拡充をおこなっています。（令和5年度に山田産婦人科、まごころ助産院が閉院）

・対象：下記のすべての条件にあてはまる人

- ① 栗東市に住民登録がある産後12か月未満の母子
- ② 母親に心身の不調がある、または育児不安がある人
- ③ 母子ともに専門的な治療の必要がない人

・実績：

《産後ケア事業の利用状況》

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
宿泊型	利用者数（延）	3	2	6	13	16
	利用日数（延）	10	4	20	38	31
デイサービス型	利用者数（延）	0	0	3	2	7
	利用日数（延）	0	0	3	2	7

・成果：医療機関での支援により、産後に家族からの家事・育児の援助が受けられない人や育児不安のある人の心身の不調や育児不安の軽減につながりました。

## (7) 養育医療の給付

未熟児養育医療の申請を受け、対象者に対して養育医療券を交付し、指定医療機関で医療給付を行っています。

・対象：未熟な状態で生まれた低出生体重児等で入院を必要とする乳幼児

・実績：

《養育医療の給付数》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
実人数（人）	29	40	26	22	27
延件数（件）	65	86	68	50	66

## (8) 未熟児・ハイリスク児・妊産婦訪問指導

低出生体重児届出およびハイリスク児・妊産婦連絡を受けて、助産師または保健師が訪問指導を行っています。必要に応じて関係機関と連携し継続的な支援を行っています。

・対象：未熟児、ハイリスク児、妊産婦

・実績：(15) 家庭訪問事業に掲載

## (9) 出産・子育て応援交付金支援事業

妊娠届出からすべての妊婦・子育て家庭に寄り添い、継続的に相談に応じる「伴走型相談支援」と経済的支援を一体として実施しています。令和5年2月から実施しています。

### 【伴走型相談支援】

- (1) 妊娠届出時：妊娠届出時に専門職による妊婦の面談を実施
- (2) 妊娠8か月頃：アンケートを実施し、相談希望妊婦等の面談を実施
- (3) 出産後：原則、「こんにちは赤ちゃん訪問」時等の面談を実施

### 【経済的支援】

- ・ 出産応援給付金：妊娠届出時の面談後、申請により妊娠1回につき5万円を支給
- ・ 子育て応援給付金：原則、「こんにちは赤ちゃん訪問」等での面談後、申請により子ども1人につき5万円を支給。

・実績：

		R 4	R 5 (9月末)
出産応援給付金	遡及給付件数 (件)	1,100	21
	給付件数 (件)	85	365
子育て応援給付金	遡及給付件数 (件)	624	12
	給付件数 (件)	23	355

- ・ 成果：令和4年4月1日から令和5年1月31日までに妊娠届出をされた方、出生した子どもの養育者に対しては、遡及支給対象者として、アンケートと応援給付金の申請案内を行いました。

アンケートの返信内容により、電話、面談等による対応を行い、妊婦、産婦の不安を軽減するとともに、継続支援につなげることができました。

## (10) こんにちは赤ちゃん訪問事業

生後4か月までの児を持つ家庭を助産師または保健師が訪問し、育児についての指導を行います。必要に応じて関係機関と連携し継続的な支援を行っています。

- ・ 対象：生後4か月までの児
- ・ 実績：(15) 家庭訪問事業に掲載。

## (11) 乳幼児健康診査

生後4か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月の児に対し、小児科医による診察、保健師等による問診、計測、個別・集団指導、尿検査、視力検査等を行っています。必要に応じて精密検査等の紹介を行っています。

令和2年3月より、新型コロナウイルス感染症が蔓延しはじめ、令和2年3月に全健診を休止。

令和2年4月に一時期再開していたが、全国に緊急事態宣言が発令し、令和2年4月末から5月まで健診を休止。令和2年6月より4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳6か月児健診を再開。令和3年4月より10か月児健診、2歳6か月児健診を再開し全健診実施しています。感染症対策として時間帯を分けた案内や会場内で間隔をとることができるよう、2m間隔で待機枠を設けています。また実施回数を各健診月2回から3回に増やすことで、1回あたりの対象者を減らしています。令和2年度より、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、集団指導は中止しています。

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行になったことを受け、令和5年8月より

各健診の実施回数を月2回へ変更しています。

令和5年10月、3歳6か月児健診に簡易屈折検査を導入し、ランドルト環による視力検査と併用しています。

- ・対象：生後4か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月の児
- ・実績：各健診月3回実施

《乳幼児健康診査 受診状況》

4か月児健診	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
対象者数 (人)	808	907	807	728	355
受診者数 (人)	785	854	788	718	348
受診率 (%)	97.2	94.2	97.6	98.6	98.0

10か月児健診	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
対象者数 (人)	737	44	768	725	395
受診者数 (人)	721	26	736	717	383
受診率 (%)	97.8	59.1	95.8	98.9	97.0

1歳6か月健診	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
対象者数 (人)	728	842	788	731	330
受診者数 (人)	713	805	768	722	320
受診率 (%)	97.9	95.6	97.5	98.8	97.0

2歳6か月健診	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
対象者数 (人)	757	78	736	733	335
受診者数 (人)	726	42	713	730	307
受診率 (%)	95.9	53.8	96.9	99.6	91.6

3歳6か月健診	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
対象者数 (人)	678	829	698	708	329
受診者数 (人)	664	762	690	702	306
受診率 (%)	97.9	91.9	98.9	99.2	93.0

- ・成果：いずれの健診も概ね90%から100%近くが受診され、子どもの成長発達について保護者とともに確認しながら、成長発達について必要な知識の普及・啓発及び必要な助言を行い、安心して子育てできるよう支援しました。

未受診者に対しては、はがきなどで受診勧奨を行い、状況に応じて家庭訪問したり、保育園幼稚園等と連携したり状況把握に努めました。

また、乳幼児健診を受診されて支援が必要な人に対しては、精密健診の紹介や発達相談、訪問指導、健康相談、発達フォロー教室としてゆうゆう教室などにつなげることができました。

## (12) 発達相談指導

概ね4歳までの幼児について発達に関する相談を希望する人に対し、発達相談員による相談を行っています。



・対象：利用希望者

・実績：

《発達相談 利用状況》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
利用実人数 (人)	203	252	267	227	143
利用延件数 (件)	263	338	346	294	151

・成果：健診後の支援として、子どもの成長・発達の状況を保護者と確認するとともに、発達段階に応じた関わり方の助言を行うことができました。

また、必要な人は発達支援課に支援移行しました。

### (13) 妊産婦乳幼児健康相談

健康相談日を定例的に設け、乳幼児の身体計測、栄養・発達等育児に関する相談を行っています。令和5年度より妊産婦も対象とし、助産師による相談も行っています。

・対象：利用希望者

・実績：

《妊産婦乳幼児健康相談 来所者数》

年度 来所者	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
実施回数 (回)	48	20	24	34	24
合計 (人)	1,285	344	495	600	304

※令和元年3～5月は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため休止。

令和2年6月より、なごやかセンターのみで予約制で実施。

令和4年6月より、大宝東児童館でも予約制で実施。

令和5年度より、治田西児童館でも予約制で実施。

・成果：なごやかセンターや児童館において、定例健康相談を実施することで、乳幼児の成長・発達・栄養等の相談を行うことができました。また、子育ての安心につなげることができました。

### (14) ゆうゆう教室

乳幼児健診等において発達に課題があると思われる親子に対し、小集団での遊びを通して子どもへの関わり方を学ぶ機会を提供しています。

・対象：概ね2歳半～3歳の利用希望者

・実績：月2回実施

《ゆうゆう教室実施状況》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
実施回数 (回)	22	16	23	24	12
参加者数 (人)	680	57	111	141	77
1回あたりの参加者数(人)	31	4	4	6	6

※令和元年3月(2回)は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため休止。

令和2年4～8月(8回)は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため休止し、また参加者の上

限を5組にしました。

令和3年度については、参加者の上限を10組までに引き上げました。8月（1回）、9月（2回）については、緊急事態宣言が発令されたため休止。10月に9月の振り替えを実施しました。

令和4年度については、参加者の上限を12組まで引き上げました。

令和5年度については、5月から新型コロナウイルス感染症が2類感染症から5類感染症へ移行したことを踏まえ、参加者上限を12組から15組に引き上げ、10月に人数制限を撤廃しました。

- ・成果：設定遊びや小集団活動を通し、保護者が子どもへの具体的な関わり方を学ぶことができました。

### （15）家庭訪問指導（養育支援訪問事業を含む）

乳幼児健診等において何らかの課題があると思われる家庭に対し、保健師や育児支援訪問員等が訪問し、支援を行っています。

- ・対象：家庭訪問による保健指導が必要な人
- ・実績：

訪問種別		訪問実数（件）					訪問延数（件）				
		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
母子	妊婦	5	6	11	15	—	12	9	12	36	—
	産婦	717	550	585	577	—	737	566	615	584	—
	新生児・乳児	797	630	607	623	—	859	692	725	712	—
	幼児	68	57	96	58	—	112	75	96	122	—
合計		1,587	1,243	1,299	1,273	—	1,342	1,448	1,454	—	

### （16）要保護児童対策地域協議会、母子保健担当者会議

家庭児童相談員と定例的に事例検討を行うことで、支援の方向性と役割を明確にし、連携して要支援家庭や要保護児を支援しています。

## 2. 歯科保健事業

### （1）乳幼児歯科健診

むし歯や歯周病予防に着目し、10か月健診時に歯科衛生士による集団指導（令和2年度より新型コロナウイルス感染症拡大防止策のため、実施休止中）、1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月児に対し幼児健診時に歯科医師による歯科診察と歯科衛生士による食事・歯みがき指導を行っています。

1歳6か月児の希望者に対してフッ素塗布を行っています。

- ・対象：1歳6か月、2歳6か月、3歳6か月の児
- ・実績：各健診月2～3回実施

《 1 歳 6 か月児歯科健診受診状況 》

	対象人員 (人)	受診実人 員 (人)	受 診 率 (%)	むし歯の 総 本 数 (本)	受 診 結 果	
					むし歯の ある人員(人)	咬合異常のあ る人員 (人)
R 1	728	712	97.8	8	2	32
R 2	842	805	95.6	6	3	40
R 3	788	768	97.5	11	2	43
R 4	731	722	98.8	4	1	36
R 5	—	—	—	—	—	—

《 2 歳 6 か月児歯科健診受診状況 》

	対象人員 (人)	受診実人 員 (人)	受 診 率 (%)	むし歯の 総 本 数 (本)	受 診 結 果	
					むし歯の ある人員 (人)	咬合異常のあ る人員 (人)
R 1	757	725	95.8	99	46	111
R 2	793	20	2.5	3	1	3
R 3	736	714	97.0	85	24	83
R 4	733	725	98.9	86	26	81
R 5	—	—	—	—	—	—

《 3 歳 6 か月児歯科健診受診状況 》

	対象人員 (人)	受診実人 員 (人)	受 診 率 (%)	むし歯の 総 本 数 (本)	受 診 結 果	
					むし歯の ある人員 (人)	咬合異常のあ る人員 (人)
R 1	678	664	97.9	206	74	68
R 2	829	761	91.8	311	107	73
R 3	698	686	98.3	260	76	70
R 4	708	696	98.3	209	58	71
R 5	—	—	—	—	—	—

(2) 保護者歯科健診

1 歳 6 か月児健診時に希望者に対して歯科医師による歯科診察と歯科衛生士による指導を行うことで親世代に対して歯科に関する啓発を行っています。

- ・対象：1 歳 6 か月児の保護者
- ・実績：

《保護者歯科健診受診状況》

	対象人員 (人)	受診実人員 (人)	一人平均う歯数 (本)			歯肉の炎症 (%)		
			処置歯	未処置歯	計	なし	軽度	重度
R 1	728	686	6.8	0.8	7.6	68.7	29.7	1.2
R 2								
R 3	788	699	6.6	0.9	7.5	67.6	30.0	1.0
R 4	731	628	5.6	0.7	6.3	71.7	24.2	1.0
R 5	—	—	—	—	—	—	—	—

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため実施中止。

(3) 親子のよい歯のコンクール

案内により参加を希望した親子に対し、歯科医師による口腔診査を行っています。また、保護者と子どもに対して歯科衛生士による歯科指導を行っています。優秀な成績を収めた親子を表彰し、今後も口腔ケアに努められるよう啓発しています。

- ・対象：前年度の3歳6か月児歯科健診で、う歯のなかった児とその保護者
- ・実績：(参加者)

R 1 : 20組 (40人)  
 R 2 : —  
 R 3 : —  
 R 4 : —  
 R 5 : —

※令和2～5年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施中止。

※令和6年度より、国、県において廃止となり、当市も廃止となります。

3. 食育の推進

(1) 「第3次栗東市食育推進計画」の推進

令和元年3月に策定した「第3次栗東市食育推進計画」に基づき、関係機関との連携のもと食育の重要性や実践のポイント等について啓発を実施しています。当課の他に、農林課、子育て支援課、幼児課、学校教育課、学校給食共同調理場、こども家庭センターによる事務局会議を設置し、計画の推進と進捗管理を行っています。

4. 健康推進員活動支援

(1) 健康推進員活動支援

食育の推進を始めとして健康づくりのボランティアとして様々な活動をしている健康推進員に対して支援を行っています。

また、健康推進員養成講座を隔年で実施しています。

- ・実績：

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
養成講座 (人)	16		13		13
現任研修 回(人)	1(54)	0	0	2(142)	2(92)
伝達講習 (回)	3	0	0	0	1

・成果：健康推進員が地域での健康づくり活動を実施いただくための知識の向上を図ることができました。

## 5. 健康づくりの推進

### (1) 「第2次健康りっとう21」の推進

健康づくり推進協議会を開催し、関係機関と連携を図りながら「健康りっとう21」を推進し、健康なまちづくりへの取り組みを実施しています。

平成29年度に作成した中間評価報告書を基に、後期の取組を行っています。

- ・健康づくり推進協議会の開催
- ・あなたの健康ささえ隊協力事業所・医療機関・歯科医院・薬局において、ポスター、啓発チラシの設置しています。
- ・令和4年度に大塚製薬株式会社と包括連携協定を締結し、びわこ薬剤師会の参画を得て、若い世代の健康づくりの推進を図ることをねらいとした3者協働事業（標語コンテスト）を実施しています。

### (2) 「第3次健康りっとう21」の策定

現行計画の「第2次健康りっとう21」の推進期間が令和5（2023）年度で終了することから、これまでの施策や事業等の進捗、評価を踏まえ、新たな課題にも対応した「第3次健康りっとう21」を策定しました。

- ・市民グループへのヒアリング（アンケート調査）実施
- ・栗東市健康づくり推進協議会（全4回）および栗東市歯科保健専門委員会（全2回）での協議
- ・市民グループへのヒアリング（ヒアリング調査）実施
- ・パブリックコメントの実施

### (3) 健康づくりに関する健康教育

- ・小中学校での喫煙防止教室

タバコに対する正しい知識を身につけるため市内小学校5年生、市内中学校1年生に対して喫煙防止教室を実施しています。令和3年度からは動画視聴による、クラス単位での開催としています。

- ・こころの健康づくり研修会

「こころの健康づくり」では、心の病気を予防・早期発見するための正しい知識を得ることを目的に研修会を開催しています。

今年度は、商工観光労政課と共催し、企業等を対象にストレスへの対処法について啓発を実施しました。（明治安田生命と協定を結び、講師派遣にて実施。）

次年度は、民生委員・児童民生委員を対象に開催を予定しています。

- ・骨粗しょう症予防セミナー

骨粗しょう症と骨粗しょう症予防に関する正しい知識の普及・運動指導を目的に、希望のあった市内保育園・幼稚園で保護者対象に実施しています。運動指導は外部講師（健康運動指導士）により実施し

ています。

#### (4) 予防歯科推進事業

##### ・予防歯科研修会

西真紀子歯科医師を講師に迎え、後日開催の予防歯科講演会につながる「最先端のむし歯予防：序論」というテーマで、歯科保健専門委員会を対象に研修会を実施しました。

##### ・予防歯科講演会

予防歯科先進国スウェーデンより、ドーベン・ビルクヘッド名誉教授を迎え、「世界最先端のむし歯予防！～予防歯科先進国スウェーデンに学ぶ～」をテーマに、市民及び歯科保健関係者を対象として、栗東文化芸術会館さきら大ホールで講演会を開催し、約450名が参加されました。フッ化物配合歯磨剤の効果的な使用方法について、啓発することができました。

## 6. 疾病の予防・早期発見

### (1) 健康手帳の交付

自身の健康管理に役立てていただくために、各種健(検)診受診者に対して健康手帳を交付しています。

### (2) メタボ予防健診

#### <プレ特定健診>

健診を実施し、自己の健康状態と生活習慣を振り返る機会を提供しています。

- ・項目：問診（服薬・既往歴、生活習慣に関する項、自覚症状など）、診察、身体計測（身長、体重腹囲、BMI）、血圧測定、尿検査（糖、蛋白、潜血）、血液検査（①血中脂質検査（中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール）②肝機能検査（GOT、GPT、 $\gamma$ -GTP）③血糖検査（空腹時血糖またはヘモグロビン A1c（NGSP 値））、④腎機能検査（血清クレアチニン、eGFR、尿酸）

※食後 10 時間未満の場合は、ヘモグロビン A1c のみ

※栗東市国民健康保険が行う特定健診の項目に準じる（ただし、詳細項目除く）。

- ・対象：19～39歳で健診受診機会のない人

- ・実績：

#### 《プレ特定健診（19～39歳）受診状況》

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1月末)
受診者数 (人)		192	94	231	215	198
メタボリックシンドローム判定 (再掲)	非該当 (人)	173	88	216	185	189
	予備群該当 (人)	14	4	9	12	6
	基準該当 (人)	5	2	6	4	2
	判定不能 (人)	0	0	0	0	1

#### <生活保護受給者健診>

栗東市国民健康保険が行う特定健診の項目に準じる健診を実施し、自己の健康状態と生活習慣を振り返る機会を提供しています。

・健診項目はプレ特定健診の記載内容と同じ

・詳細項目：①貧血検査（赤血球、血色素量、ヘマトクリット値）②心電図検査③眼底検査

※詳細項目は、厚生労働大臣が定める基準に基づき医師の判断により実施。

※満75歳以上の場合は健診項目のうち、身体測定（腹囲）、腎機能検査（尿酸）、尿検査（潜血）と詳細項目は実施しない。

・対象：40歳以上の生活保護受給者

・実績：

《生活保護受給者健診受診状況》

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1月末)
対象者（年度当初に案内文を送付した数）（人）		265	265	261	286	256
受診者数（人）		13	17	22	23	19
再掲	積極的支援（人）	2	3	5	1	0
	動機付け支援（人）	2	0	1	2	0

### （3）肝炎ウイルス検診

ウイルス性肝炎の早期発見・早期治療のため、B型およびC型肝炎ウイルス検査と結果説明を行っています。

・対象：40歳以上

・実績：

《肝炎ウイルス検診受診状況》

	R 1		R 2		R 3		R 4		R 5 (1月末)	
	B型	C型	B型	C型	B型	C型	B型	C型	B型	C型
受診者数（人）	106	106	60	59	78	78	60	60	70	70

### （4）結核検診

結核の蔓延防止のため、胸部レントゲン検査による結核検診を行っています。

・対象：65歳以上

・実績：

《結核検診受診状況の年次推移》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1月末)
個別（医療機関委託）（人）	2,823	2,636	2,781	2,826	2,676
集団（肺がん検診と同時実施）（人）	332	181	255	232	236
計	3,155	2,817	3,028	3,267	2,912
うち要精密検査（人）	0	2	0	1	0

### （5）がん検診

<胃がん検診>

胃がんの早期発見・早期治療のため、胃部エックス線検査による集団バス検診及び胃内視鏡検査を医療機関委託検診により行っています。

- ・対象：胃部エックス線検査 40歳以上  
胃内視鏡検査 50歳以上  
※どちらかを2年に1回

<子宮頸がん検診>

子宮頸部がんの早期発見・早期治療のため、子宮頸部の視診・細胞診および内診を行っています。

- ・対象：20歳以上の女性（2年に1回）

<乳がん検診>

乳がんの早期発見・早期治療のため、乳房のマンモグラフィー検査を行っています。

- ・対象：40歳以上の女性（2年に1回）

<大腸がん検診>

便潜血反応検査を行い、大腸がんの早期発見・早期治療を図っています。

- ・対象：40歳以上

<肺がん検診>

肺がんの早期発見・早期治療のため、胸部エックス線検査を集団バス検診及び医療機関委託検診により行っています。加えて、対象者（50歳以上で喫煙指数600以上の人）には喀痰検査を行っています。

- ・対象：40歳以上（肺がん・結核検診として実施）

《各種検診受診状況》

	受診者数（人）					要精密検査者（人）					がん・がん疑い（人）				
	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1末)	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1末)	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1末)
胃がん(X線)	181	163	279	282	240	9	8	13	12	4	1	0	0	0	0
胃がん(内視鏡)	216	123	388	301	318	19	19	46	35	34	0	2	3	2	3
子宮頸がん	2,077	2,235	2,128	2,283	1,831	56	61	52	51	55	7	5	9	11	10
乳がん	1,192	1,019	1,157	1,202	1,008	64	68	59	85	69	4	3	9	3	4
大腸がん	2,764	2,360	2,592	2,598	2,598	198	172	13	162	140	12	15	9	14	14
肺がん	621	331	537	441	579	27	7	13	15	15	0	1	2	0	6

<アピアランスサポート事業>

がんの治療に伴う外見の変化の悩みに対し、社会参加や就労継続を支援し、療養生活の質がより良いものになるよう、医療用等ウィッグ（かつら）・帽子、乳房補整用具の購入経費の一部助成を行っています。

《助成交付件数》

補整用具名	R 3（件）	R 4（件）	R 5（件） (2月末)
医療用等ウィッグ（かつら）・帽子	18	22	28
乳房補整用具	1	3	6



(6) 特定保健指導、受診勧奨（データヘルス計画に基づく保健事業の実施）

< 特定保健指導（特定健診の結果により実施） >

特定健診の結果、階層化（動機づけ支援、積極的支援）により対象となった人に対し、生活習慣改善のための特定保健指導を実施しています。

- ・方法：個別指導（業者委託、医療機関委託、直営）  
          集団指導（直営）
- ・対象：40歳以上の栗東市国民健康保険被保険者
- ・実績：

《利用状況》 法定報告より

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
対象者数（人）	346	274	339	289	-
利用者数（人）	105	65	84	57	-
利用率（%）	30.3	23.7	24.8	19.7	-

< 受診勧奨（特定健診の結果により実施） >

特定健診の結果、検査データより早急に受診する必要があると思われる人に対し、通知・電話・家庭訪問などによる受診勧奨を実施しています。

- ・対象：40歳以上の栗東市国民健康保険被保険者
- ・実績：

《実施状況》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5（2月末）
ハイリスク受診勧奨対象者数（人）	152	140	144	126	161
糖尿病性腎症重症化予防対象者数（人）	34	28	34	42	36
上記除く対象者数（人）※通知のみ	503	420	446	483	450

※滋賀県データヘルス計画、県医師会「特定健康診査等の手引き」、滋賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参考に実施

(7) 糖尿病性腎症重症化予防事業

< かかりつけ医と連携した保健指導（特定健診の結果により実施） >

腎不全・人工透析への移行を防止および遅らせることを目的として、糖尿病性腎症等で通院する者のうち、重症化するリスクの高い者に対して、主治医の指示内容に基づき、生活習慣改善のための保健指導を実施しています。

- ・方法：個別指導（面談、家庭訪問、電話）
- ・対象：40歳以上の栗東市国民健康保険被保険者
- ・実績：

《実施状況》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (2月末)
対象者数 (人)	8	30	25	27	38
利用者数 (人)	1	2	5	4	11
利用率 (%)	12.5	6.7	20.0	14.8	28.9

※滋賀県糖尿病性腎症重症化予防プログラムを参考に実施

＜受診勧奨（特定健診の結果により実施）＞

腎不全・人工透析への移行を防止および遅らせることを目的として、特定健診の結果、検査データより糖尿病性腎症が重症化するリスクの高い人に対し、通知・電話・家庭訪問などによる受診勧奨を実施しています。

- ・対象：40歳以上の栗東市国民健康保険被保険者
- ・実績：(6) 特定保健指導、受診勧奨に掲載

(8) 後期高齢者健康診査等（受託）

＜健康診査＞

滋賀県後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて、糖尿病等の生活習慣病やその他の疾病を早期発見するとともに、被保険者の健康の保持増進を図ることを目的に実施しています。

- ・対象：後期高齢者医療保険加入者
- ・実績：

《後期高齢者の健康診査受診状況》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (9月末)
対象者数 (人)	1,937	1,975	1,988	2,211	2,335
受診者数 (人)	756	663	776	875	285
受診率 (%)	39.0	33.6	39.0	39.6	12.2

＜高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業＞

高齢者の健康の保持増進や健康寿命の延伸を図るため、長寿福祉課・保険年金課等庁内担当部局及び関係団体との連携のもと、地域の健康課題を分析・企画・調整・評価等を行い高齢者に対する支援を一体的に行っています。

令和3年度より、滋賀県後期高齢者医療広域連合「滋賀県後期高齢者医療広域連合第4次広域計画」に基づき、高齢者保健事業の一部を市が受託して実施しています。

《実施事業》

R 3：健診後異常値放置者への受診勧奨、糖尿病治療中断者への受診勧奨

R 4：健診後異常値放置者への受診勧奨、健康状態不明者の把握・指導

R 5：健診後異常値放置者への受診勧奨、健康状態不明者の把握・指導、多剤重複服薬者への通知・指導

- ・対象：75歳以上の後期高齢者医療保険加入者
- ・実績：

《実施状況》

	R 3	R 4	R 5 (2月末)
受診勧奨対象者数 (人)	19	49	61
糖尿病治療中断対象者数 (人)	5		
健康状態不明者把握事業対象者数 (人)		84	63
多剤重複服薬通知者数 (人)			885

(9) 健康相談・健康教育

＜健康相談＞

心身の健康に関する相談に応じ、健康管理に関する健康相談を実施しています。

保健師、管理栄養士による生活習慣病相談、栄養相談、禁煙相談、一般健康相談（予約制）を行っています。

- ・対象：利用希望者
- ・実績：

《健康相談実施状況》 健康増進事業補助金実績報告より（電話相談除く）

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1月末)
開催回数 (回)	13	24	10	18	14
被指導延人数 (人)	13	24	10	18	14

＜健康教育＞

生活習慣病の予防その他健康に関する事項について知識の普及を図り、健康管理に資する健康教育を実施しています。

《健康教育実施状況》 健康増進事業補助金実績報告より

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (2月末)
開催回数 (回)	4	1	4	7	6
被指導延人数 (人)	158	17	82	151	119

(10) 家庭訪問指導

保健師等が各家庭を訪問し、本人や家族の健康問題について相談や助言を行っています。

- ・対象：家庭訪問による保健指導が必要な人
- ・実績：地域保健・健康増進事業報告より

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
実人数 (人)	7	6	4	6	—
延べ人数 (人)	12	20	27	7	—

## 7. 感染症予防

### (1) 予防接種事業

感染のおそれのある疾病の発生や蔓延を予防するために、予防接種法に基づく定期予防接種を、医療機関に委託し実施しています。

集団予防に重点をおいた予防接種をA類予防接種（こども対象）、個人予防に重点をおいた予防接種をB類予防接種（高齢者対象）として実施しています。

各種健診や相談の機会、広報・ホームページ、健康づくりカレンダー、ポスター掲示及び就学前健診時におけるチラシの配布（学校教育課に依頼）などにより予防接種の啓発に努めるとともに、個別通知により就学前児童に対して麻しん・風しん混合（MR混合）、小学校の児童に対して二種混合2期、日本脳炎2期の接種勧奨を年2回実施しています。

また、ヒトパピローマウイルス（HPV）ワクチン接種については、令和4年度から積極的勧奨を再開するとともに、接種機会を逃した方に対するキャッチアップ接種（実施期間：令和4～6年度）を実施しています。定期接種及びキャッチアップ接種対象者には個別通知により接種勧奨を行うとともに、積極的勧奨の差し控え期間中に接種機会を逃し、定期接種の期間を終えてから任意（自費）でHPVワクチンを接種した方に、その接種費用の一部を償還払いにより助成しています。

「風しんの追加的対策」として、昭和37年4月2日生まれから昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、風しんの第5期定期予防接種を実施しています。当該事業は、令和元年度から令和3年度の3年間の実施予定でしたが、国の目標とする抗体検査実施率、予防接種率になっていないため、令和6年度まで期間が延長されたことから、対象者にクーポンを発行しました。

また、「妊娠を希望する女性及び同居の家族」、「風しんの抗体価が低い妊婦の同居家族」を対象に風しん予防接種費助成事業を実施しています。

#### 《こどもの予防接種の接種状況》A類

##### B型肝炎

年度	種類（回数）	対象者数（人）	接種者数（件）
R 1	1回目	830	863
	2回目	830	871
	3回目	830	813
R 2	1回目	832	794
	2回目	832	804
	3回目	832	805
R 3	1回目	778	775
	2回目	778	782
	3回目	778	751
R 4	1回目	782	731
	2回目	782	730
	3回目	782	701

R 5 (1月末)	1回目	726	621
	2回目	726	603
	3回目	726	612

H i b感染症

年度	種類 (回数)	対象者数 (人)	接種者数 (件)
R 1	1回目	830	860
	2回目	830	860
	3回目	830	870
	追加	793	798
R 2	1回目	832	796
	2回目	832	812
	3回目	832	830
	追加	809	840
R 3	1回目	778	774
	2回目	778	780
	3回目	778	779
	追加	778	738
R 4	1回目	782	731
	2回目	782	731
	3回目	782	718
	追加	727	732
R 5 (1月末)	1回目	726	623
	2回目	726	605
	3回目	726	614
	追加	743	570

小児の肺炎球菌感染症

年度	種類 (回数)	対象者数 (人)	接種者数 (件)
R 1	1回目	830	860
	2回目	830	871
	3回目	830	890
	追加	793	816
R 2	1回目	832	790
	2回目	832	798
	3回目	832	806
	追加	809	830

R 3	1回目	778	773
	2回目	778	781
	3回目	778	777
	追加	778	732
R 4	1回目	782	731
	2回目	782	732
	3回目	782	719
	追加	727	731
R 5 (1月末)	1回目	726	625
	2回目	726	607
	3回目	726	616
	追加	743	577

ロタウイルス感染症（令和2年10月1日定期予防接種化）

年度	対象者数（人）	ワクチンの種類	接種者数（件）	接種者数（件）
R 2	778	ロタリックス	637	726
		ロタテック	89	
R 3	1,556	ロタリックス	1,327	1,653
		ロタテック	326	
R 4	1,647	ロタリックス	1,158	1,570
		ロタテック	412	
R 5 (1月末)	1,685	ロタリックス	893	1,374
		ロタテック	481	

BCG（結核）

年度	対象者数（人）	接種者数（件）
R 1	807	858
R 2	828	821
R 3	794	770
R 4	775	717
R 5（1月末）	731	624

四種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ）

年度	種類（回数）		対象者数（人）	接種者数（件）
R 1	1期初回	1回目	804	870
		2回目	804	896
		3回目	804	863
	1期初回追加		806	806

R 2	1 期初回	1 回目	837	804
		2 回目	837	809
		3 回目	837	826
	1 期初回追加		811	813
R 3	1 期初回	1 回目	837	778
		2 回目	837	779
		3 回目	837	766
	1 期初回追加		803	740
R 4	1 期初回	1 回目	781	730
		2 回目	781	724
		3 回目	781	724
	1 期初回追加		747	690
R 5 (1 月末)	1 期初回	1 回目	726	671
		2 回目	726	663
		3 回目	726	686
	1 期初回追加		719	545

二種混合（ジフテリア・破傷風）

年度	種類（回数）	対象者数（人）	接種者数（件）	接種率（％）
R 1	2 期	853	738	86.5
R 2	2 期	786	649	82.6
R 3	2 期	772	626	81.1
R 4	2 期	733	619	84.4
R 5（1 月末）	2 期	763	492	64.5

麻しん・風しん混合（MR 混合）

年度	種類（回数）	対象者数（人）	接種者数（件）	接種率（％）
R 1	1 期	837	789	94.3
	2 期	755	711	94.2
R 2	1 期	811	812	100.1
	2 期	760	720	94.7
R 3	1 期	772	728	94.3
	2 期	711	680	95.6
R 4	1 期	754	713	94.6
	2 期	711	651	91.6
R 5 (1 月末)	1 期	750	571	76.1
	2 期	683	572	83.7

水痘

年度	種類 (回数)	対象者数 (人)	接種者数 (件)
R 1	初回	837	788
	追加	837	760
R 2	初回	811	840
	追加	818	800
R 3	初回	772	726
	追加	772	724
R 4	初回	754	718
	追加	754	680
R 5 (1 月末)	初回	750	576
	追加	750	505

日本脳炎

年度	種類 (回数)		対象者数 (人)	接種者数 (件)
R 1	1 期初回	1 回目	748	886
		2 回目	748	894
	1 期追加		748	748
	2 期		758	729
R 2	1 期初回	1 回目	713	869
		2 回目	713	875
	1 期追加		748	862
	2 期		729	749
R 3	1 期初回	1 回目	713	704
		2 回目	713	714
	1 期追加		725	462
	2 期		775	275
R 4	1 期初回	1 回目	710	861
		2 回目	710	850
	1 期追加		683	898
	2 期		705	1,044
R 5 (1 月末)	1 期初回	1 回目	701	629
		2 回目	701	614
	1 期追加		689	680
	2 期		737	780



ヒトパピローマウイルス感染症（子宮頸がん）

年度	定期接種対象者 接種者数（件）	キャッチアップ接種 対象者接種者数（件）
R 1	47	—
R 2	301	—
R 3	711	—
R 4	624	713
R 5（1月末）	582	614

《ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意接種償還払い》

	R 4	R 5（12月末）
支給決定者数（人）	25	4

《風しんの追加的対策（風しん5期）》（令和6年度まで延長）

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5（1月末）
クーポン送付者数（人）	4,528	8,668	7,255	6,228	6,139
抗体検査受検者（人）	948	1,562	685	244	156
接種者数（件）	179	239	138	50	20
接種率（％）	18.9	15.3	20.1	20.5	12.8

《風しん予防接種費助成金交付者数》

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5（1月末）
交付者数（人）	59	80	87	90	87

《高齢者の予防接種》B類

高齢者のインフルエンザ予防接種

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
対象者数（65歳以上）（人）		13,201	13,697	13,647	13,267	13,610
接種者数 （件）	65歳以上	6,625	8,830	7,685	7,727	7,434
	予防接種法施行令で定める60歳以上65歳未満の心臓、腎臓、呼吸器等の障がい有する者	15	15	11	12	11
	接種者数合計	6,640	8,845	7,696	7,739	7,445
接種率（％）		50.3	64.5	56.4	58.3	54.7

高齢者の肺炎球菌感染症 予防接種

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1月末)
対象者数 (65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳) R 2は101歳以上を含む (人)		1,747	1,689	1,746	1,824	1,959
接種者数 (件)	上記対象者	474	555	533	423	365
	予防接種法施行令で定める60歳以上65歳未満の心臓、腎臓、呼吸器等の障がい者を有する者	0	0	0	0	0
	接種者数合計	474	555	533	423	365
接種率 (%)		27.1	32.8	30.5	23.2	18.6

8. 地域医療体制の整備

(1) 地域中核病院の運営支援

地域の中核病院である済生会滋賀県病院に対し、施設整備等の補助を行っています。

(2) 湖南広域休日急病診療所の運営維持

湖南4市で湖南広域休日急病診療所の管理運営に係る費用を負担しています。

《湖南広域休日急病診療所 受診者数等》※令和5年度は、令和6年3月3日時点の数値です。

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5
受診者数 (人)	10,212	2,960	3,856	4,836	6,466
診療日数 (日)	76	72	72	72	68
一日平均 (人)	134	41	54	61	95

(3) 二次救急・小児救急の運営維持

湖南4市で構成する湖南広域行政事務組合に対し、救急医療体制の支援のため、病院群輪番制運営事業及び小児救急医療支援事業に係る費用を負担しています。

(4) 救急医療情報システムの運営

「滋賀県広域災害・救急医療情報システム」の運営に係る費用を県及び19市町で負担しています。

## 9. 訪問看護事業

### (1) 介護保険や医療保険等による訪問看護事業

介護保険や医療保険等による訪問看護事業を恩賜財団済生会支部滋賀県済生会に委託し実施しています。

	R 1	R 2	R 3	R 4	R 5 (1月末)
訪問実人数 (人)	956	943	883	975	784
訪問延べ回数 (回)	5,346	5,181	5,003	5,388	4,413

### (2) 24時間訪問看護事業

介護保険や医療保険等による訪問看護事業を上回り、医療的ケアを要する人の在宅生活を支援するために訪問看護を実施しています。

- ・対象：医療的ケアを要する人

## 10. 献血の推進

献血の目標は、滋賀県下の医療機関において必要な血液を県民の献血により確保するため、組織的・計画的な献血を推進し、献血による血液の有効かつ適正な供給を図り、県民医療の万全を期しています。

市は、県より通知の「市町別献血者確保目標数」にあわせて目標数を設定し、献血者の確保に努めるために、広報等により、移動献血車による献血の実施を支援しています。

市内の事業所、団体等に対し献血の依頼を行うとともに、年3回市役所周辺で献血を実施しています。

- ・実績：7月10日、11月19日、3月5日

《栗東市が会場提供して実施している献血の実施状況》

年度	献血者数 (人)	献血の種類	
		200ml	400ml
R 1	154	1	153
R 2	184	0	184
R 3	197	7	190
R 4	182	3	179
R 5	156	3	153

## 11. 総合福祉保健センター管理運営

市民の健康づくりと福祉の拠点として、総合福祉保健センター施設の運営及び維持管理を行っています。

## 1 2. 新型コロナワクチン接種推進事業

### (1) 新型コロナワクチン接種

新型コロナウイルス感染症予防を目的に、予防接種法に基づく特例臨時接種として新型コロナワクチン接種を推進するため、令和2年度から接種体制構築の準備を開始し、令和3年度からアル・プラザ栗東での集団接種（令和5年12月をもって終了）および医療機関での個別接種を実施しています。

#### 【令和3年度】

- ①初回接種（1・2回目接種）：12歳以上を対象
- ②3回目接種開始：12歳以上を対象
- ③小児（5～11歳）への接種：初回接種（1・2回目接種）

#### 【令和4年度】

- ④4回目接種：60歳以上および18歳以上で基礎疾患を有する人等を対象
- ⑤令和4年秋開始接種：初回接種（1・2回目接種）を終了した12歳以上の人を対象にオミクロン株対応2価ワクチンによる接種
- ⑥小児（5～11歳）への接種：追加接種（3回目接種）
- ⑦乳幼児（生後6か月～4歳）への接種：初回接種として計3回接種

#### 【令和5年度】

- ⑧令和5年春開始接種：  
初回接種（1・2回目接種）を終了した65歳以上の高齢者および基礎疾患を有する人等を対象にオミクロン株対応2価ワクチンによる接種。小児（5～11歳）で基礎疾患を有する人を対象に小児用オミクロン株対応2価ワクチンによる接種
- ⑨令和5年秋開始接種：  
初回接種（1・2回目接種）を終了したすべての人を対象にオミクロン株XBB.1.5対応ワクチンによる接種（5～11歳は小児用オミクロン株XBB.1.5対応ワクチン、生後6か月～4歳は乳幼児用オミクロン株XBB.1.5対応ワクチンを使用）

・実績（VRS（ワクチン接種記録システム）より）

《新型コロナワクチン接種回数（年度別）（令和6年1月31日時点）》

接種回数	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
1回目	54,518	856	30	55,404
2回目	53,672	1,401	38	55,111
3回目	24,026	20,618	135	44,779
4回目	0	27,609	457	28,066
5回目	0	13,598	3,902	17,500
6回目	0	0	10,408	10,408
7回目	0	0	6,736	6,736
合計	132,216	64,082	21,706	218,004

※令和3年度には令和3年2、3月分を含む

《新型コロナワクチン接種回数（年齢別）（令和6年1月31日時点）》

令和3年2月～令和6年1月末までの総接種回数（VRSより）

■対象者：12歳以上 人口 61,927人（R5.1.1時点）		
回数	接種者	接種率
1回目	54,403	87.9%
2回目	54,137	87.4%
3回目	44,375	71.7%
4回目	27,979	45.2%
5回目	17,482	28.2%
6回目	10,408	16.8%
7回目	6,736	10.9%
合計	215,520	—

■対象者：5～11歳（小児） 人口 5,053人（R5.1.1時点）		
回数	接種者	接種率
1回目	919	18.2%
2回目	894	17.7%
3回目	343	6.8%
4回目	73	1.4%
5回目	18	0.4%
合計	2,247	—

■対象者：生後6か月～4歳（乳幼児） 人口 3,181人（R5.1.1時点）		
回数	接種者	接種率
1回目	82	2.6%
2回目	80	2.5%
3回目	61	1.9%
4回目	14	0.4%
合計	237	—

- ・成果

接種を希望する市民に速やかに新型コロナワクチンの接種を実施することにより、新型コロナウイルス感染症の感染防止および重症化予防の一助となりました。

## (2) 予防接種健康被害救済給付

予防接種法に基づく予防接種を受けた人に健康被害が生じた場合、その健康被害が接種によるものであると厚生労働省が認定したときに救済給付を行っています。

- ・実績

予防接種健康被害調査委員会：令和3年度 1回

令和4年度 2回

令和5年度 2回

国への進達件数：令和3年度 2人（3件）…認定・給付済

令和4年度 2人…うち1人は認定・給付済

令和5年度 5人

- ・成果

健康被害が予防接種によるものであると厚生労働省が認定された人に対し、救済給付を行いました。